

第5回北栄町認知症ケア向上連絡会 合同運動会

本日は、認知症ケア向上連絡会合同運動会にあたり、多くの皆さまに参加いただきありがとうございます。各事業所の職員さんには、いろいろとご協力いただき、感謝申し上げます。

この運動会は、町と町内の5つの事業所が合同で開催するという、他には余り例のない取組です。これも日ごろから、町の認知症対策事業などにご理解、ご協力をいただいているからこそであります。

運動は、からだを健康にするだけではありません。こころも健康にします。そして認知症の予防や進行を防ぐ効果があると聞いています。

特に運動会は、運動で競技するだけでなく、交流を深めることもできます。

全国では2040年には、584万人の方が認知症を発症すると言われています。65歳以上の約7人に1人が認知症になるということです。北栄町では、同じように2040年には、約6人に1人という具合です。また、要介護になる要因の第1位が認知症ということもあり、認知症予防、対策は待ったなしの課題です。これについては、先日も、ほくえい介護予防フェスタで認知症について、より理解を深めることができ、認知症について啓発を図ることができたと思います。

そういう意味でも、この運動会の意義は大きいと感じています。

この運動会が皆さんにとって、楽しいひと時となり、初期の目的を達成され、成功裡に終わりますことを祈念し、開会及びお祝いのあいさつとさせていただきます。

令和6年9月18日

北栄町長 手嶋俊樹